



素敵なまち

中崎

——明日にむけて



自然豊かで、歴史・伝統・文化のある中崎小学校校区において、「世代間が交流し絆を深め、人との繋がりを大切にする活気あるまち」にするために、いまで約3年間、力をあわせて取り組んでまいりました。

そこで、より多くの住民の方に関心を持っていただき、また課題解決していくことにより、さらに住み良いまち、住みたいまちにするため、長期のまちづくり計画を策定いたしました。

計画策定のために「中崎まちづくり計画プロジェクト」チームを立ち上げ、十数回会合を重ねてまいりました。もちろん、部会ごとにもそれぞれが小会合も重ね、また行政のご意見も拝聴してきました。

「より住み良いまち、より住みたいまち」、を指すべきまちづくりビジョンとして、住民の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思ひます。

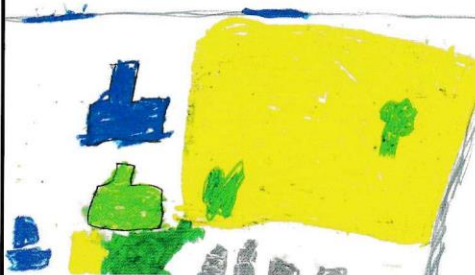
中崎まちづくりの会

中崎まちづくり計画プロジェクト

平成29年6月

もくじ

- 1 ● 中崎小学校校区のできごと・人口推移
- 2.3 ● 校区の紹介[概要・地名、中崎・歴史、見どころ、地図]
- 4.5 ● まち会の活動/交流部会活動
- 6.7 ● 安心・安全部会活動/環境部会活動
福祉部会活動/歴史・文化部会活動
- 8.9 ● 中崎アンケート結果データ
- 10.11 ● 中崎校区の活動グループ
- 12.13 ● これからの中崎まちづくり

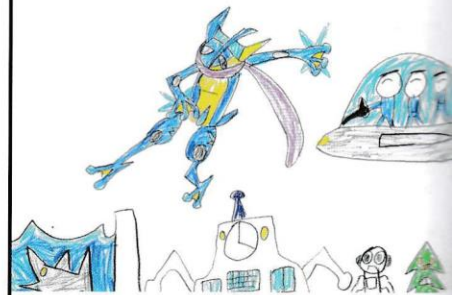


*本文中は中崎小学校校区を中崎と表現しています

絵を描いてくれた 子ども達

中崎小学校児童

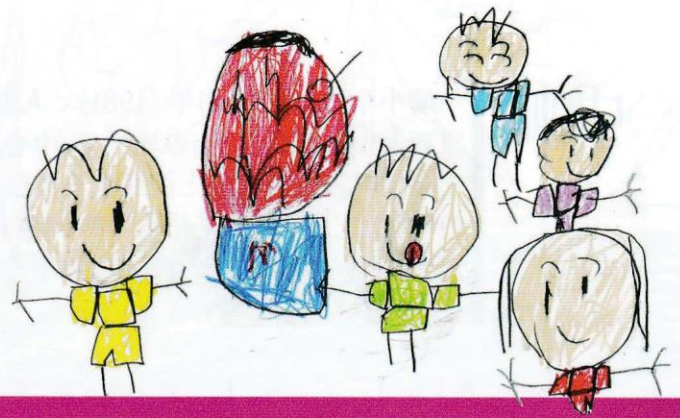
いとう たくみ [小1]
さくらい あいせい [小1]
藤本 海夏 [小1]
もうり なお [小1]
わせだ はやと [小1]
石塚 佑 [小3]
谷口 凌 [小3]
ふじさき こう太 [小3]
くぼた りこ [小4]
たかはし きよ [小4]
平原 利喜 [小4]
牟田 琉馬 [小4]
大谷 沙也子 [小5]
齋藤 花菜 [小5]
坂口 結大 [小5]
杉本 ひなた [小5]



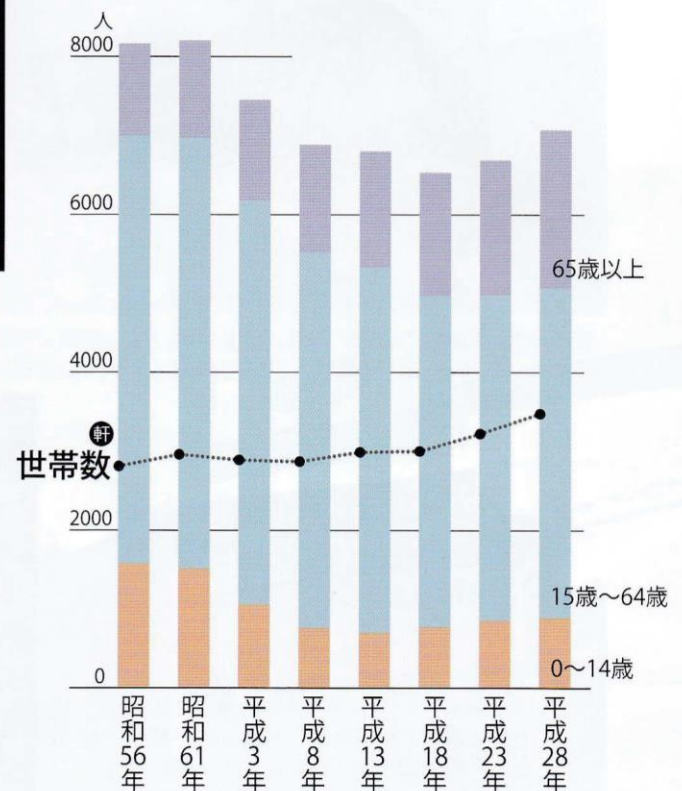
誌面の都合上、上記の子どもの絵しか掲載できておりません。中崎子どもアンケート時に、たくさんの子供達が、たくさんのすてきな絵を描いてくれています。今年の中崎文化祭には展示したいと考えております。

中崎のできごと

ポートピア'81開催	昭和56年 1981	中崎小学校開校
	57年 1982	市立勤労福祉会館開館
東京ディズニーランド開園	58年 1983	中崎公会堂改修工事
	59年 1984	市立保健センター開館
大鳴門橋開通	60年 1985	
	61年 1986	ブロンズ像「時のふるさと明石」完成
国鉄分割民営化	62年 1987	
瀬戸大橋開通	63年 1988	
消費税3%実施	平成元年 1989	明石公園 都市公園100選
国際花と緑の博覧会開催	2年 1990	天文科学館プラネタリウム改修
	3年 1991	
	4年 1992	
	5年 1993	明石市人口28万人突破
関西国際空港開港	6年 1994	
兵庫県南部地震	7年 1995	明石駅前広場完成
	8年 1996	
消費税5%実施	9年 1997	天文科学館大時計戻る
明石海峡大橋開通	10年 1998	ときめき明石・海峡まつり'98開催
	11年 1999	秋篠宮ご夫妻天文科学館ご視察
	12年 2000	明石城櫓復旧完成
USJ開館	13年 2001	マーメイド2号大蔵海岸に展示 (堀江謙一氏)
	14年 2002	
日本郵政公社営業開始	15年 2003	
	16年 2004	
	17年 2005	大蔵海岸子ども広場完成
神戸国際空港開港	18年 2006	第1回たこ検定
	19年 2007	第1回たこフィル演奏会
後期高齢者制度施行	20年 2008	
裁判員制度施行	21年 2009	
	22年 2010	天文科学館50周年
TV地デジに移行	23年 2011	
	24年 2012	市営バス61年の歴史に幕
富士山が世界遺産登録	25年 2013	
消費税8%実施	26年 2014	中崎まちづくりの会発足
	27年 2015	大衆演劇場「ほんまち三白館」開館
18歳選挙権施行	28年 2016	
	29年 2017	



人口と世帯数推移(中崎小学校校区)



中崎校区発足時の昭和56年(1981)から5年間の人口は少し増加しましたが、その後平成18年(2006)までの25年間は減少を続け、発足時よりも2割も減少しました。

最近わずかですが増加傾向にあり、平成28年には発足時の87%まで回復しています。

0歳から14歳までの子どもは平成13年(2001)には昭和56年時(1981)の5割を割り込むまで減少しましたが、その後は増加しています。

65歳以上の高齢者は、平成28年(2016)には中崎校区発足時(昭和56年)の7割以上増加し、高齢化が顕著です。

世帯数の増加傾向は集合住宅の新築と高齢者の一人住みの増加が要因だと思われます。

まち会の活動と部会紹介

中崎小学校校区の地域住民の皆様と一緒に「より住み良いまち、住みたいまち」にするために、多くの皆様に「まち会」の活動を知っていただき、「まち会」のイベントに参加していただくことが大事かと考えています。

いままで本部主催、8月の「夏まつり」、1月の「自主防災避難訓練」「防災啓発フェスタ」に加えて、5部会各部が色々な催しをしてまいりましたが、さらにパワーアップしていきたいと考えています。そのためには今後広報をより充実させていきたいと考えています。これまで6回の「まち会 NEWS」を発行しましたが2月発行の「まち会

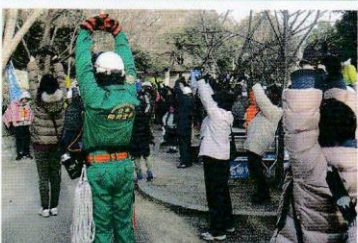
NEWS」はA3に拡大し良い評判をいただきました。

住民の皆様には多くのイベントにも参加していただき、また「まち会 NEWS」の紙面にも登場していただくことも考えていますのでご期待賜りますようお願い申し上げます。

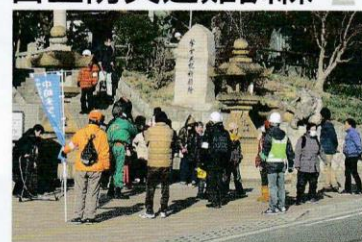
この取り組みは、営利を目的としないNPO法人の考え方も一部取り入れて、広くアンテナを張り、より多くの情報を取り入れ、これからは皆様に役立つ情報を提供できるよう前向きに進め、歴史・文化のある中崎小学校校区の住民の皆様「明るく、楽しいまち」を感じていただくよう取り組んでいきたいと考えています。

中崎まちづくりの会活動

自主防災避難訓練 1



自主防災避難訓練 2



夏まつり

住民⇄行政とのコミュニケーションを図れるパイプ役を目指して

安全・安心部会は地域の安全に資するため、現在、地域の安全を高める防犯カメラ設置や救急対応用のAEDの早期設置を図る為、行政機関及び各関係団体補助金等に関する情報の収集活動を進めています。

また「こども110番の家」の現況調査、問題点・改善点の確認等を行い、最終的には校区全体での「地域安全防災・防犯マップ」の発刊等を目標としています。また、以下の活動も同時進行で進めています。

- 校区内マンションに対し津波警報発令時の緊急一時避難受け入れ等の推進。

市民救命士講習会を
大蔵会館で開催

- 校区内の町内会・自治会で各種講習会・出前講座等を開催。
- 中崎夏まつり救護コーナー・安全誘導。その他、まち会事業への協力。



私たちのまちは私たちの手で美しく！

●3つの約束

- ・ゴミのないまち・美しいまちづくりを目指します。
- ・「ゴミを出さない、捨てない」意識向上と実践に努めます。
- ・高齢者から子どもまで参加でき、健康ときずなと美化が楽しく行える場づくりを心がけます。

美化を目的に地域の人々が集い、歩く事により健康を保ち、高齢者から子どもまで雑談の中にきずなが生まれる、そんなウォーキング・クリーン活動を目指します。



ウォーキング・クリーン活動

大蔵海岸公園（年2回）

子午線花街道（年2回）

出前講座

ゴミのポイ捨て防止講座（随時）
ゴミ減量しま専科講座（随時）

自然環境の良い私たちのまちを「より美しく、より住み良いまちに…」が私たちの願いです。



その他

- ①部会の開催は不定期。必要に応じて随時開催の予定。
- ②上記ウォーキング・クリーン活動とは別に、「出前講座」等を検討中。



ふつうの くらし しあわせに

住み慣れた地域で安心して暮らせるよう身近な住民が支え合うまちづくりを目指します。

- 子どもたちが安心して遊び、学べるまち
- 高齢者が生き生きと暮らすまち
- 障がいのある方を、みんなで支え合うまち

「遠くの親戚より近くの他人」
なにかあった時に、すぐに駆け付け助け合えるそんな温かいまちにしていきたい

その思いを形にできるよう少しずつ前に進んでいきたいと思っています。

ふれあい喫茶なかさき

月に1回 日曜日に大蔵会館で開催

お茶を飲みながらのおしゃべ

り、一緒に歌ったり小物づくり、器楽演奏、出前講座、体操、ゲームなどで、楽しいひとときを過ごしています。誰でも気軽に参加でき、笑顔が集まる場です。

福祉



歴史・文化部会の活動

基本方針

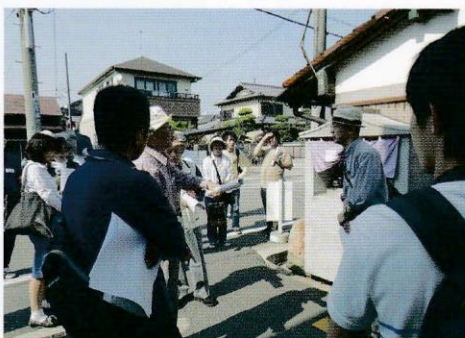
歴史・文化部会は、中崎地区の歴史・文化を発見・再発見し、将来へ継承していくことを目標としています。中崎地区や周辺地域の歴史や文化に関する学習結果や地区の古い記憶などを発表する勉強会を行なうほか、中崎地区をベテランと歩いて学ぶウォークを実施し、これらの結果を、何らかの形で地域に残すことで、歴史・文化の継承につなげていきます。また、中崎校区におけるさまざまな文化活動とそれによる交流を推進していきます。

活動

- 部会の参加者が、交流しつつ、中崎地区の歴史・文化につい

て広く学ぶ場
中崎地区の歴史・文化を発見・再発見し、将来へ継承していく。いろいろな世代が関わって、楽しく交流しながら学びあう。

歴史文化



- 地域の文化や歴史を学ぶ勉強会の実施
多様な分野（時代、要素、手段）、低い敷居、発表会・聞き取り・ウォークなどの形態
- 勉強会の結果は形として残していく：記録、地区住民と中崎地区来訪者への発信
何らかの冊子の発行、掲示板などの設置

これからの中崎まちづくり

現在の活動「夏まつり」、「自主防災避難訓練」、「防災啓発フェスタ」に加え、5部会各部が色々な催しをしてまいりましたが、中崎小学校校区の地域住民のみなさまと一緒に「より住み良いまち、住みたいまち」にするために、多くのみなさまに「まち会」の活動を知っていただき、「まち会」のイベントに参加していただくことが大事かと考えています。

そのためには広くアンテナをはり、より多くの情報を取り入れ、告知広報をより充実させていきたいと考えています。

役立つ情報をより良い形で提供できるよう、前向きに進めることにより、歴史・文化のある中崎小学校校区の住民のみなさまに「明るく、楽しいまち」を感じていただくように取り組んでいきたいと考えています。

(この目標は、必要に応じて3～5年後に見直しを行います)



地域の子どもから年配の方まで3世代交流を持ち、古くから住んでいる方から新たに中崎校区で生活を始めた方まで安全に安心して生活できるように人と人の繋がりを持てるまちづくりを推進します。



交流

- 世代間交流・新旧住民交流
- 新旧世帯の交流促進
- 子どもたちがいきいきとのびのびと笑顔で生活できるまち
- 大人たちが安心して子育てできるまち
- 年配の方がいつまでも元気に活動できるまち
- 子どもを育てる世代同士の交流

一人ではなく地域みんなで楽しく元気に高め合えるまちづくりを目指して交流部会は活動していきます。

校区の安心安全のため、 広域的な関係団体とのパイプ役

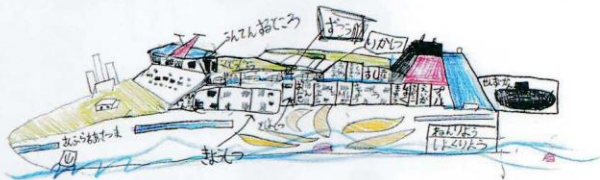
部会としては、継続中の案件は当然進めながら、中・長期及び将来の夢を実現する上で関係する範囲が広すぎ、部会だけで進められる事は極めて限られています。

そこで、まち会、各行政機関、地域ボランティア団体、それと他地区ボランティア団体等と共に協力体制を集約できる関係性の構築が必然です。

そのための、部会の目指すビジョンを以下にまとめました。

安全 安心

- オールマイティに多方向へパイプを繋げて活動の輪を広げる。
- 情報収集のアンテナを常に鋭敏にし、校区住民と行政・関係団体との橋渡しの役割
- 各団体との案件を進める時の緩衝材となる
- 世代間を問わず健康に集える場所の提供
- 児童・生徒達若い人と共有できる行事を新規に開催し、将来のまち会役員の育成
- 多種多様な要望に対応出来る様、独自で活動資金を獲得する企画



基本方針

こつこつと汗を流し、「美化と健康ときずな」をテーマとした、住み良いまちづくり

3か年の重要ポイント

「ゴミを出さない、捨てない」意識の向上と実践を進める

施策

- 地域の美化（健康ときずな）の推進

環境

具体的内容（事業）

- 大蔵海岸公園ウォーキング・クリーン活動（年2回）
- 子午線花街道ウォーキング・クリーン活動（年2回）
- ゴミ減量推進活動（出前講座・随時）
- 不法投棄防止キャンペーン活動（随時）
- 花でまちを飾る「花時計」へのサポート活動
- ウォーキング・クリーン活動前の健康体操

基本方針

地域みんなで支え合い元気で生きがいのあるまちづくり

誰もが健康で元気に暮らせるよう、みんなで支え合い、声かけ、あいさつが飛び交う温かいまちづくりを目指します。

ふれあいの場づくり

- ふれあい喫茶なかさき
- 敬老会
- 談話サロン
- 男性料理教室

地域で子育て

- 子どもの祭り（昔遊び等）

福祉

- 親子朗読教室

- 子ども料理教室

学びの場づくり

- 出前講座（食、健康チェック、体操等）
- 認知症セミナー、介護セミナー

見守り、声かけ運動の推進

- あいさつ運動
- 高齢者、障がい者、子どもの見守り声かけ（地域ボランティア、民生児童委員と連携）

生活支援の輪づくり

- 日常の困りごと相談、援助

中長期的な目標指針

現在の活動のまとめを地域に正確に伝承、継承する

- 部会委員や中崎校区の住民が、地域の文化や歴史を学ぶ勉強会
- 関心を持つ題材発表、文章化（発表会）・中崎校区のことを聞く（聞き取り）
- ベテランと歩いて学ぶ中崎校区の歴史・文化（ウォーク）などの見学研究

歴史文化

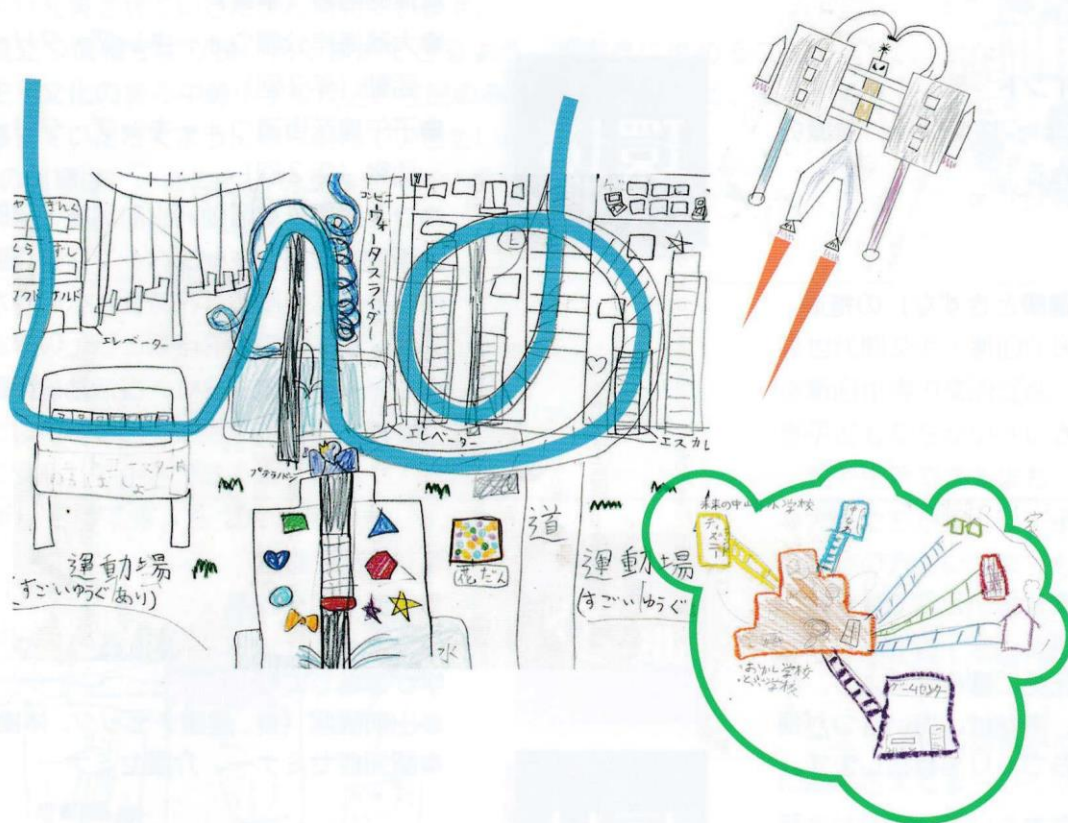
方法と課題

- 冊子・掲示など、形として残す場合には、最終的に専門的見地からの確認が必要
- 校区内のベテランについての情報収集と費用捻出方法

大好きな中崎

みんなで輪(和)になって

すばらしいまちづくりをすすめていきましょう



この中崎まちづくり計画は、中崎まちづくりの会が役員会、各部会などで協議し、その基本計画の上に住民のみなさまへのアンケート結果を加味し、策定したものです。十分協議したとはいえ、昨今の世情と中崎地区の様相は想定の域を超えて時代変動すると思われますので、この計画案は3～5年(2020～2022年)程度を目標に見直していく予定です。

中崎まちづくりの会事務局

☎078-995-9440

明石市中崎1丁目4-1

中崎小学校校区コミュニティ・センター内

HP/<http://n-machikai.net/>

編集制作●中崎まちづくり計画プロジェクト

編集協力●中崎小学校校区のみなさま

中崎小学校の児童のみなさん

デザイン制作●株式会社ソーエイ制作部+Work Shop TOM'S

印刷製本●株式会社ソーエイ